D-Link DPG-2100

Wireless Presentation Gateway

設置マニュアル

ご注意

本書は、本シリーズの仕様、設置方法など使用するために必要な基本的な取り扱い方法を記載しています。各製品ごとの機能の説明および設定方法については、ユーザマニュアルをご覧ください。

安全にお使いいただくために

安全上のご注意　必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。

⚠警告	この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。
⚠注意	この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

記号の意味　してはいけない**「禁止」**内容です。　必ず実行していただく**「指示」**の内容です。

⚠警告

分解禁止　**分解・改造をしない**
機器が故障したり、異物が混入すると、やけどや火災の原因となります。

禁止　**落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない**
故障の原因につながります。

禁止　**発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない**
感電、火災の原因になります。
使用を止めて、ケーブル / コード類を抜いて、煙が出なくなってから販売店に修理をご依頼してください。

ぬれ手禁止　**ぬれた手でさわらない**
感電のおそれがあります。

水ぬれ禁止　**水をかけたり、ぬらしたりしない**
内部に水が入ると、火災、感電、または故障のおそれがあります。

禁止　**油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所、振動の激しいところでは使わない**
火災、感電、または故障のおそれがあります。

禁止　**内部に金属物や燃えやすいものを入れない**
火災、感電、または故障のおそれがあります。

禁止　**表示以外の電圧で使用しない**
火災、感電、または故障のおそれがあります。

禁止　**たこ足配線禁止**
たこ足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。

禁止　**設置、移動のときは電源プラグを抜く**
火災、感電、または故障のおそれがあります。

禁止　**雷鳴が聞こえたら、ケーブル / コード類にはさわらない**
感電のおそれがあります。

禁止　**ケーブル / コード類や端子を破損させない**
無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどは、ケーブル / コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障につながります。

禁止　**正しい電源ケーブル、コンセントを使用する**
火災、感電、または故障の原因となります。

禁止　**乳幼児の手の届く場所では使わない**
やけど、ケガ、または感電の原因になります。

禁止　**次のような場所では保管、使用をしない**
・直射日光のあたる場所
・高温になる場所
・動作環境範囲外

禁止　**光源をのぞかない**
光ファイバケーブルの断面、コネクタ、および製品のコネクタをのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。

⚠注意

静電気注意
コネクタやプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。

コードを持って抜かない
コードを無理に曲げたり、引っ張りますと、コードや機器の破損の原因となります。

振動が発生する場所では使用しない
接触不良や動作不良の原因となります。

禁止　**付属品の使用は取扱説明書にしたがう**
付属品は取扱説明書にしたがい、他の製品には使用しないでください。機器の破損の原因になります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本書の記載に従って正しい取り扱いをしてください。

電波に関するご注意

本製品は、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。
本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線製品として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品の使用する上で、無線局の免許は必要ありません。
本製品は、日本国内でのみ使用できます。
以下の注意をよくお読みになりご使用ください。

◎ この機器を以下の場所では使用しないでください。

・ 心臓ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器の近くで使用すると電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
・ 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を必要とする無線局) および特定小電力無線局 (免許を必要としない無線局)
・ 電子レンジの近くで使用すると、電子レンジによって無線通信に電磁妨害が発生します。

◎ 本製品は技術基準適合証明を受けています。本製品の分解、改造、および裏面の製品ラベルをはがさないでください。

2.4GHz 帯使用の無線機器の電波干渉に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用している移動体識別用の構内無線局 (免許を必要とする無線局) および特定小電力無線局 (免許を必要としない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を必要とする無線局) が運用されています。

◎ この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

◎ 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止してください。

◎ その他、この機器から移動体通信用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz 帯
変調方式	DS-SS 方式 /OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局の帯域を回避可能

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

◎　通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、以下の通信内容を盗み見られる可能性があります。
・　ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・　メールの内容

◎　不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下の行為を行う可能性があります。
・　個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・　特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・　傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・　コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

目次

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。
また、必ず本書、ユーザマニュアル、および同梱されている製品保証書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項にしたがってご使用ください。

- 本書および同梱されている製品保証書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書および同梱されている製品保証書は大切に保管してください。
- 弊社製品を日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用の前にご確認ください。また、テクニカルサポートご提供のためにはユーザ登録が必要となります。

http://www.dlink-jp.com/

1　ご使用になる前に

1.1 本製品の特長

DPG-2100 は、無線 LAN により、ユーザ（プレゼンタ）をプロジェクタまたはモニタに接続可能とするプレゼンテーションゲートウェイです。かさばるケーブルを追加することなく PC からの音声、画像を含む複数のプレゼンタによるプレゼンテーションを簡単な操作だけで行うことができます。プレゼンタの切り替えなどのミーティングの中断時間を減少させて生産性が高く快適なプレゼンテーションを行うことができます。

特長

- IEEE 802.11g/b 準拠
- ビデオ出力コネクタ (VGA / DVI-D)
- SXGA (1280 x 1024 ピクセル) までの解像度
- 最大 10 人のプレゼンタを接続可能 (接続は 1 カウントのみ)
- プレゼンタのインターネット接続が可能
- 容易に設置可能なコンパクトサイズシャーシ
- ソフトウェアは DPG-2100 から直接インストール可能
- RoHS 指令対応

最小システム構成

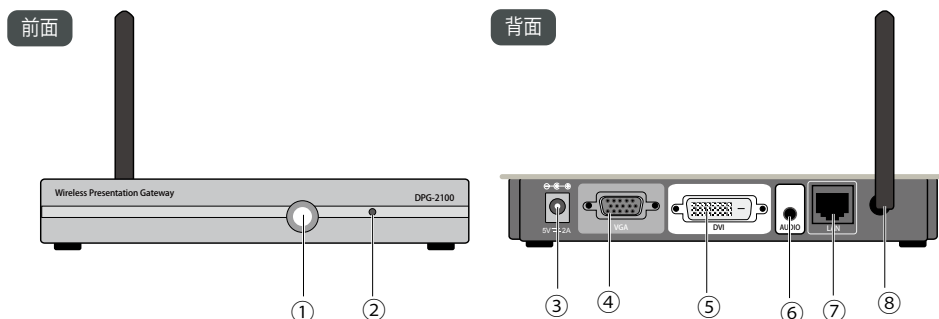
CPU	：Pentium® 4　2.0 GHz 以上
メモリ	：128MB 以上
ビデオカード	：AGP 32MB 以上
ユーティリティ対応 OS	：Windows® 2000 SP4 以上、XP SP2 以上 (Windows®Vista未対応）
ブラウザ	：Internet Explorer 6.0 以上、Mozilla Firefox 1.5 以上
コンピュータ	：IEEE 802.11b または 802.11g 準拠の無線アダプタの搭載 LAN ポート搭載 (インターネット接続または F/W などのアップデート時に使用)

プロジェクタまたはモニタ：VGA または DVI-D コネクタ搭載

1.2 パッケージの内容を確認する

DPG-2100 には以下のものが同梱されています。
同梱物がすべてそろっているかをはじめにご確認ください。
万一、不足しているものがありましたら、弊社ホームページにてユーザ登録を行い、サポート窓口までご連絡ください。

☐ 本体 ☐ 無線アンテナ ☐ AC アダプタ　☐ 設置マニュアル (英語版) ☐ 製品保証書

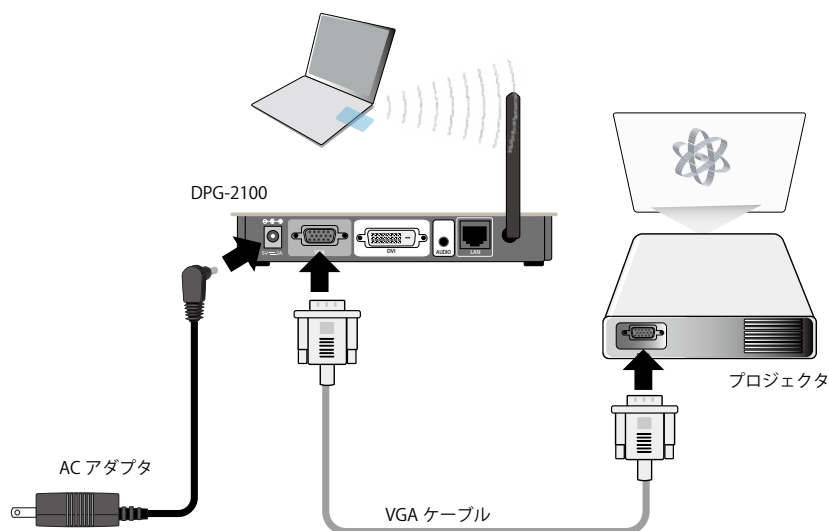
1.3 各部の名称と働き

① Power LED	電源が供給され、準備状態になると橙色に点灯します。 プロジェクタとの通信中は青色に点灯します。
② リセットボタン	5 秒間押し続けると本製品は工場出荷時の設定に戻ります。
③ 電源コネクタ	付属の AC アダプタを接続します。
④ VGA コネクタ	VGA ケーブルを接続し、プロジェクタまたはモニタと接続します。
⑤ DVI コネクタ	DVI ケーブルを接続し、プロジェクタまたはモニタと接続します。
⑥ AUDIO ジャック	オーディオケーブルを接続し、スピーカと接続します。
⑦ 10BASE-T/100BASE-TX ポート	インターネットへの接続、または F/W のアップデートに利用します。 10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
⑧ アンテナ	アンテナをアンテナ端子に接続します。

1.4 設置と接続

設置する場合の注意

はじめに「安全にお使いいただくために」2 ページをお読みください。また、設置する際には以下の点に注意してください。

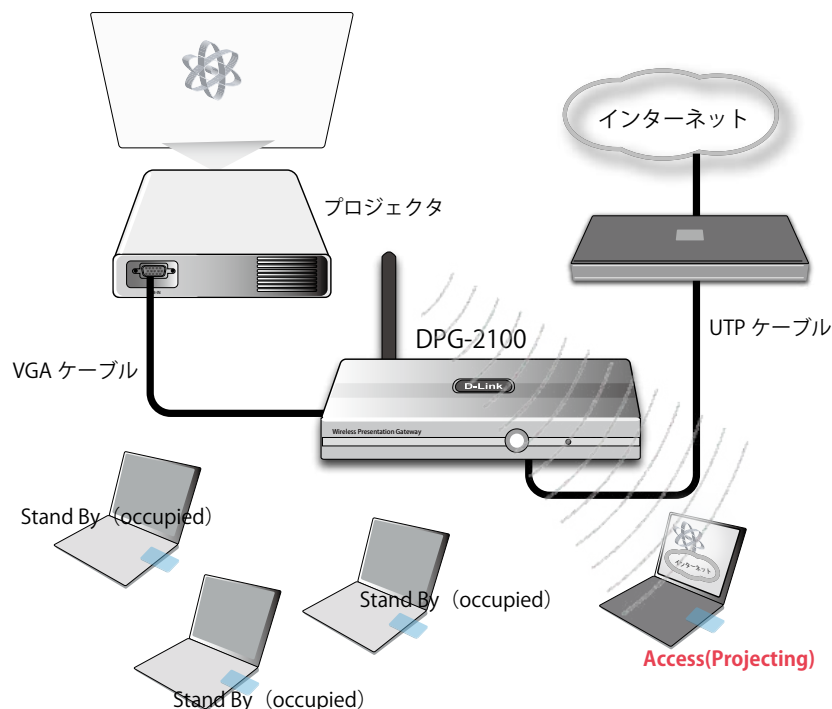
- 直射日光のあたる場所、高温多湿となる場所、または電磁波の影響の大きい場所を避けて設置してください。
- 不安定な場所や傾いた場所に設置しないでください。
- 本製品の通気口をふさがないでください。
- 本体の上にものを置かないでください。

無線 LAN よる接続

1. 本製品の背面のアンテナ端子に付属のアンテナを取り付けます。

2. 本製品背面の VGA または DVI コネクタとプロジェクタまたはコンピュータのモニタを VGA ケーブルまたは DVI ケーブルで接続します。

3. 本製品の電源コネクタに付属の AC アダプタを接続し、電源プラグをコンセントに接続します。

複数のノート PC による接続例

本製品には 10 台までのノート PC が同時にアクセスでき、そのうちの一台がプロジェクタと通信を行います。
ここでは複数のノート PC が接続する場合について説明します。

はじめに接続したノート PC の画面が Access モード (status は projecting) になり、プロジェクタのスクリーンに表示されます。残りのノート PC は Stand By モード (status が occupied) になり、待機状態となります。
他の PC に切り替える場合は、Access（status が Projecting）中のノート PC がユーティリティ画面を使用して切断を行います。その後、表示を行う PC がユーティリティ画面で接続を行います。

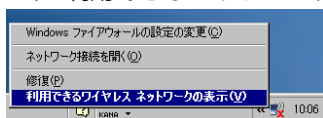
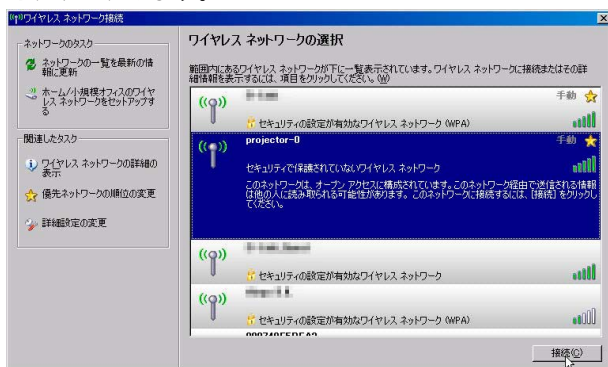
2　ユーティリティのインストールと設定

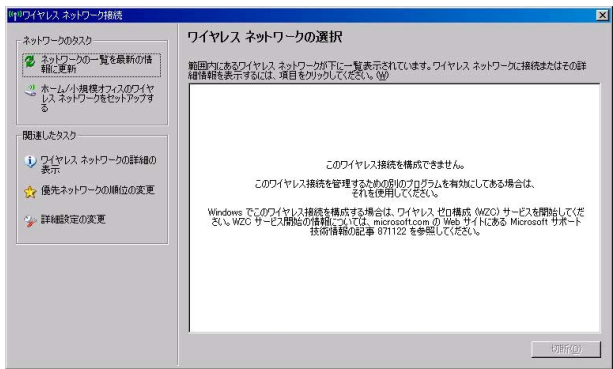
2.1 はじめに

ここでは、ご購入後はじめて本製品を設定する手順について説明します。
無線 LAN（IEEE802.11 b/g）をサポートしたノート PC が必要です。
無線 LAN による本製品への接続、ユーティリティのインストール、および設定の順に説明します。

2.2 無線 LAN の接続

Windows の「ワイヤレスネットワークの接続」を使用し、無線 LAN アダプタを搭載したノート PC から本製品に接続します。

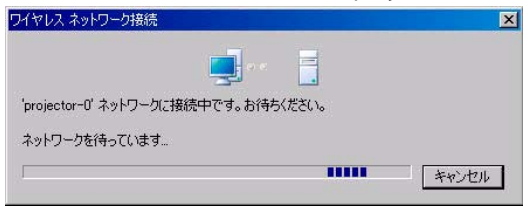
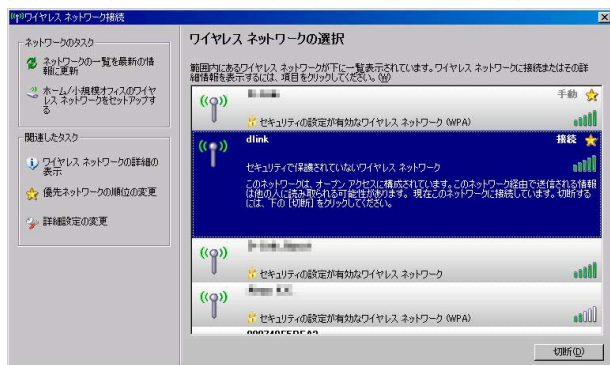
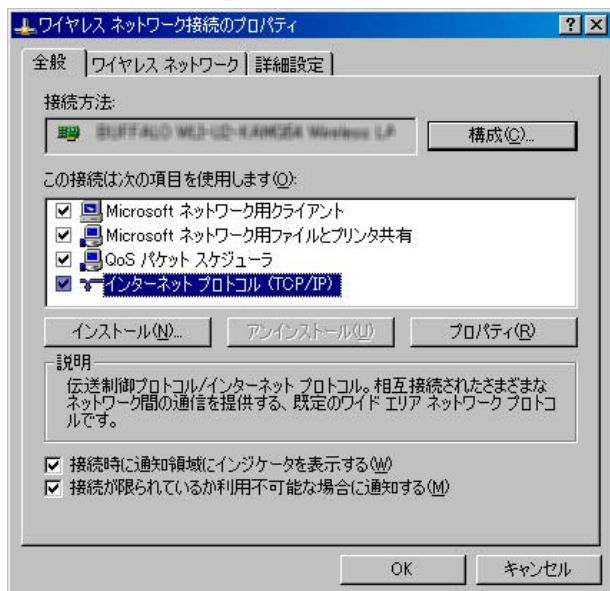
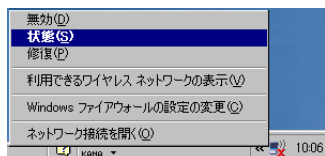
1. Windows のタスクバー上の「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックし、「利用できるワイヤレスネットワークの表示」メニューを選択します。

2. 「ワイヤレスネットワークの選択」画面で「projector-0」を選択し、「接続」ボタンをクリックします。

「projector-0」が表示されない場合は、「ネットワークのタスク」メニューより「ネットワークの一覧を最新の情報に更新」をクリックし、ワイヤレスネットワークの一覧を更新します。

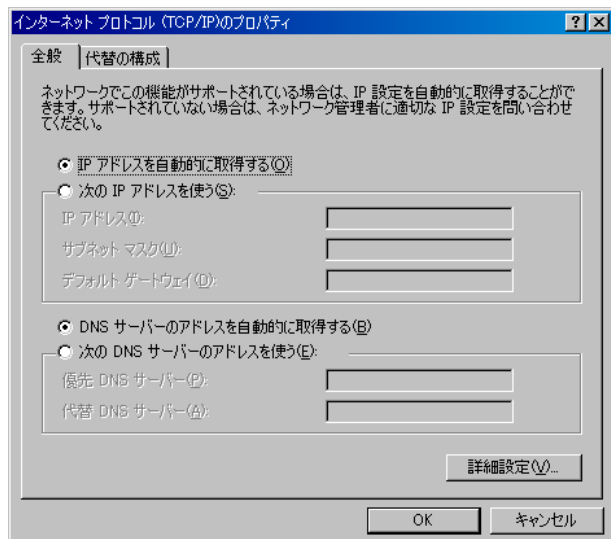
以下の画面が表示される場合には、無線ネットワークアダプタに付属のユーティリティより無線設定を行い、接続してください。

無線 LAN アダプタに付属のユーティリティで無線設定を行う場合には、以下の設定行ってください。

設定項目	設定内容
SSID	projector-0
無線チャンネル	自動
暗号化	なし

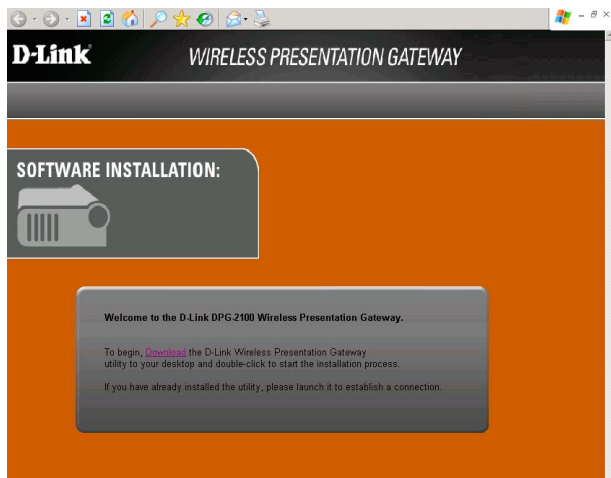
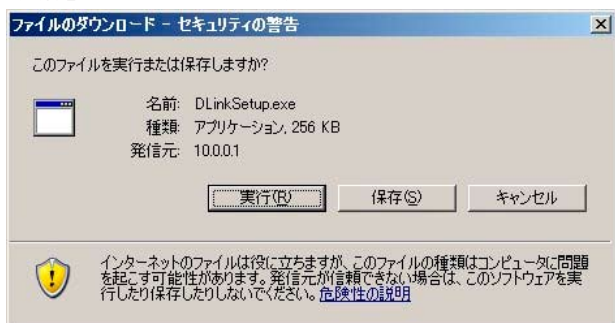
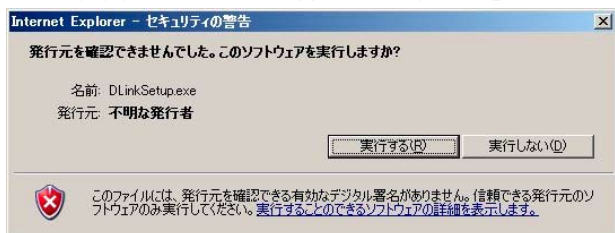
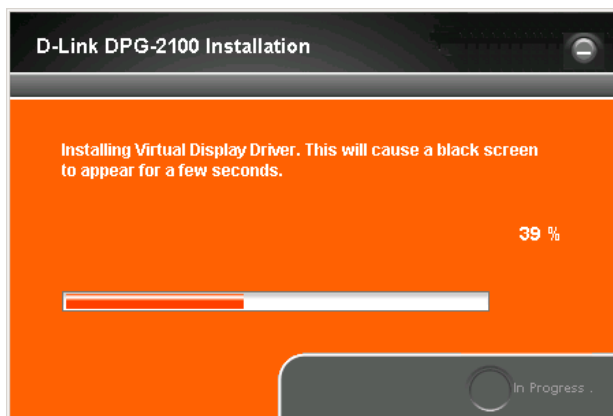
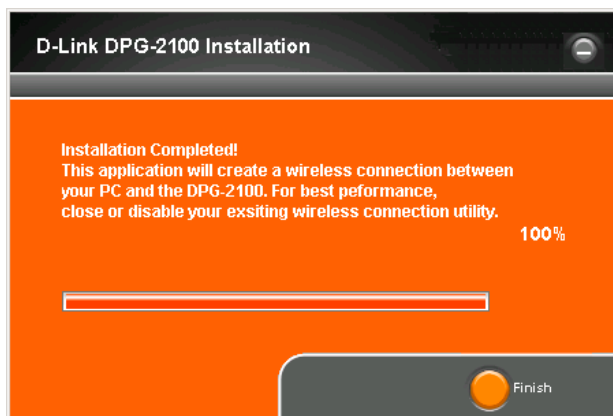
参照

無線 LAN アダプタの設定方法についての詳しい内容については、無線 LAN アダプタ付属の取扱説明書を参照ください。

3. 以下のダイアログが表示され、「projector-0」への接続が行われます。

4. 接続が完了すると以下の画面が表示され、無線状態が「接続」になります。

5. 「関連したタスク」メニューの「詳細設定の変更」をクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続の状態」ダイアログを表示します。

参照 本画面はタスクバーの無線アイコンの右クリックメニューで「状態」を選択して表示される「ワイヤレスネットワーク接続」画面の「全般」タブの「プロパティ」ボタンをクリックしても表示できます。

6. 「全般」タブの「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

7. 「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」画面で「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

2.3 ユーティリティのインストール

本製品とコンピュータの接続が完了すると、Web ブラウザが開きます。Web ブラウザは自動的にユーティリティのインストールを開始します。次の手順で設定を行います。

1. 「Download」リンクをクリックします。

2. 「実行」をクリックします。

3. 以下の画面が表示される場合には「実行する 」をクリックします。

4. インストールが開始されます。
インストール中、画面がちらついたり黒くなる場合がありますが、特に問題ありません。

5. 以下の完了画面が表示されたら、「Finish」ボタンをクリックし、終了します。

ユーティリティのインストールが終了すると、デスクトップにアイコンが作成されます。

2.4 無線ユーティリティの設定

ユーティリティを起動し、設定を行います。本ユーティリティのインストール時には自動的にユーティリティ画面が表示されます。2 度目からは次の手順でユーティリティを起動します。

1. 「スタート」メニューの「すべてのプログラム」から「D-Link DPG-2100」の「プレゼンテーションゲートウェイ」を選択し、ユーティリティを起動します。

デスクトップの Presentation Gateway アイコンをクリックしても起動することができます。

2. 以下のユーティリティ画面が表示されます。

注意　本製品のユーティリティがコンピュータと本製品間の無線接続を管理するため、ご使用中の全ての無線ユーティリティを終了してください。

メインページには以下のような無線接続状態とプロジェクタ情報が表示されます。

Wireless Connection

　無線の接続状態、速度、電波強度を表示します。

Projector Information

　ステータス、画面の解像度、カラー品質を表示します。

Connected to: Projector-xx

　接続しているプロジェクタ名を表示します。

また、以下のセクションメニューとボタンがあります。

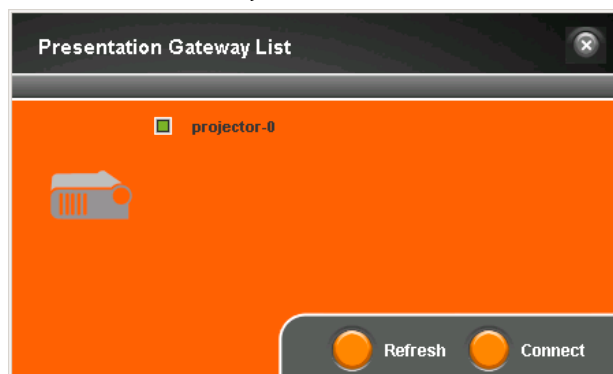
セクションメニュー

メニュー	内容
Select Projector	接続可能なプロジェクタのリストを表示し、使用するプロジェクタを選択します。
Display Options	画面の解像度とカラー品質を調整します。
Settings	本製品のパスワード設定、ファームウェアの更新、ネットワーク設定または無線設定を行います。
About	ユーティリティの現在のバージョンを表示します。

ボタン

ボタン	内容
Freeze / Unfreeze	「Freeze」ボタンをクリックすると、コンピュータ側の画面ショットをキャプチャしてプロジェクタに送信します。送信画面がそのままプロジェクタに表示されます。準備のためにコンピュータ上の操作を表示したくない場合などに使用します。「Unfreeze」ボタンをクリックし、通常の表示に戻します。
Hide / Unhide	「Hide」ボタンをクリックすると、プロジェクタはブラック画面を表示し、コンピュータ上の画面は送信されません。 「Unhide」ボタンをクリックし、通常の表示に戻します。

プロジェクタへの接続

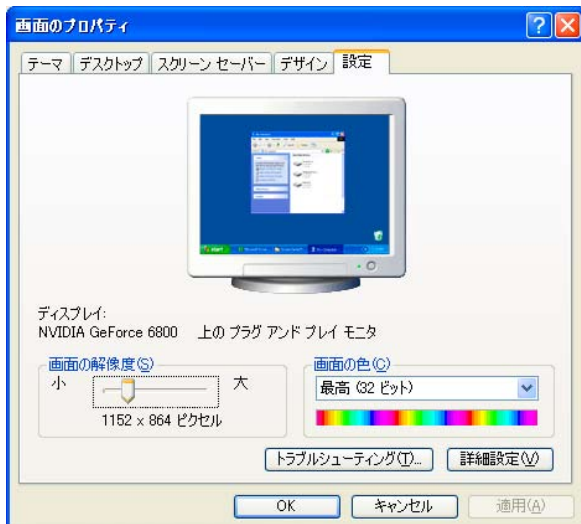
1. メイン画面で「Select Projector」メニューをクリックします。

2. 接続可能なプロジェクタの一覧が表示されます。接続するプロジェクタ名をチェックし、「Connect」ボタンをクリックします。最新の一覧を表示するためには、「Refresh」ボタンをクリックします。

複数のプレゼンタが使用する場合の画面の切り替え

1. 複数のプレゼンタが使用する場合に、プレゼンタの切り替えを行うためには、現在のプレゼンタが「Connect/Disconnect」ボタンをクリックして切断します。

2. 次にプロジェクタを使用するプレゼンタが「Connect/Disconnect」ボタンをクリックしてプロジェクタに接続します。

画面解像度とカラー品質の調整

メイン画面の「Display Options」メニューをクリックすると、ご使用のコンピュータの「画面のプロパティ」ダイアログが表示されます。ここで画面の解像度とカラー品質を調整します。

本製品の設定 (パスワード、ファームウェアの更新、ネットワーク / 無線設定)

メイン画面で「Setting」メニューをクリックし、「Configure Projector」画面を表示します。

本画面のメニューを使用して、以下の設定を行います。

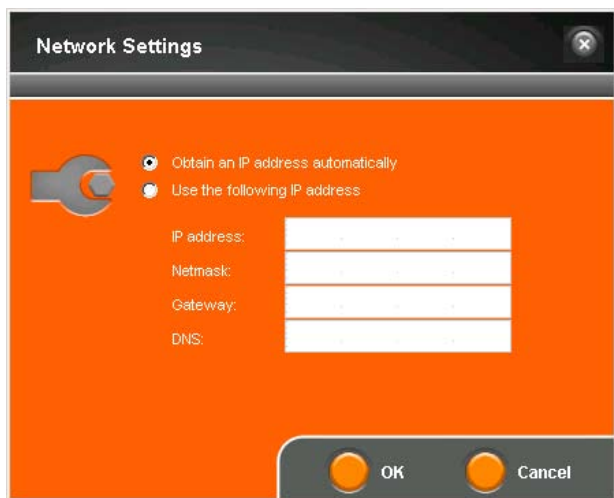
パスワード設定

「Settings」セクションへのアクセスにセキュリティをかける場合のパスワードです。
「Configure Projector」画面で「Password Setup」をクリックして設定します。
工場出荷時設定にはパスワードは設定されていません。

「Enter the password」に新しいパスワード、確認のために「Retype the password」に同じパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

本製品のネットワーク設定

本製品の LAN ポートの設定を行います。本設定は、ファームウェアの更新およびプレゼンタがインターネットに接続するために必要です。

1. 「Configure Projector」画面で「Network Settings」をクリックします。

2. IP アドレスを自動的に取得する場合には「Obtain an IP Address Automatically」にチェックします。

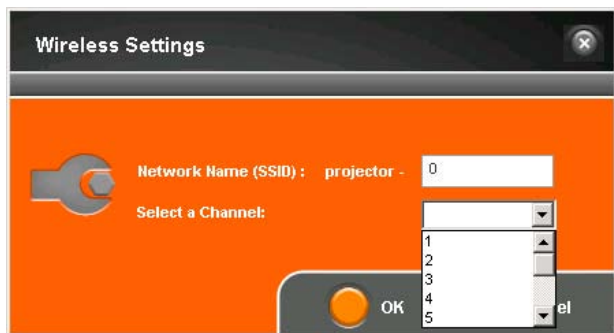
手動で IP アドレスを指定する場合には「Use the following IP address」にチェックをし、続いて「IP address」、「Netmask」、「Gateway」、「DNS」を入力します。

初期値は「Obtain an IP Address Automatically」です。

3. 設定後、「OK」ボタンをクリックし、設定を有効にします。

無線設定

本製品の無線設定 (SSID、チャンネル) を行います。

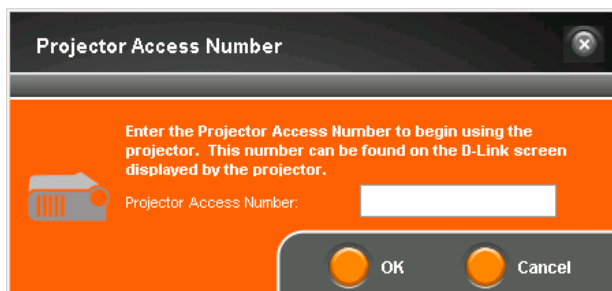
1. 「Configure Projector」画面で「Wireless Settings」をクリックします。

2. 「Network Name(SSID)： projector- 」に数字を入力します。指定した数字は「projector-」に付加され SSID となります。例：「0」を指定すると、SSID は「projector-0」となります。

3. 「Select a Channel :」で 1 ～ 13 のチャンネル番号を選択します。

4. 「OK」ボタンをクリックし、設定を有効にします。

プロジェクタ番号指定によるアクセス

1. 「Configure Projector」画面で「Enter the Projector Access Number to begin projecting」にチェックを入れると、プロジェクタの画面に次のダイアログが表示されます。

2. 本製品に接続可能なプレゼンタが設定済みのプロジェクタ番号を入力すると、プロジェクタへの画像送信が始まります。

ユーティリティの現在のバージョン表示

1. メイン画面で「About」メニューをクリックし、ユーティリティのバージョンを表示します。

2. 「OK」ボタンをクリックし、本画面を終了します。

3　その他の基本機能

本製品のその他の基本機能について説明します。

3.1 工場出荷時設定に戻す

リセットボタンを押下することで本製品の設定を工場出荷状態に戻します。

1. 必要に応じて設定内容をメモします。

2. 前面のリセットボタンを 5 秒間押下します。

3. リセットボタンを離すと本製品は再起動します。

4. 初期化が完了すると前面パネルの LED が橙色に点灯します。

必ずご使用の製品の設定をメモしてください。リセットボタンを押すと、すべての設定が消去されます。

4　主な仕様

製品の仕様

型番			DPG-2100
無線部	標準規格		IEEE 802.11b、IEEE 802.11g、ARIB STD-T66
	周波数帯域		2.4GHz 帯 (2,400 ～2,497MHz)
	チャンネル数		13
	アンテナ		ダイポールアンテナ、RSMA コネクタ
有線部	標準規格		IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE 802.3u 100BASE-TX
	インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX	RJ-45 型 8 極コネクタ x 1
	オートネゴシエーション		○
	適合ケーブル	10BASE-T	カテゴリ 3 以上の UTP/STP ケーブル (100m 以内)
		100BASE-TX	カテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブル (100m 以内)
コネクタ出力	VGA		D-Sub 15 ピン (メス)
	DVI		DVI-D
	Audio		ステレオミニジャック (メス)
解像度 (ピクセル)			SVGA(800 x 600)、XGA(1024 x 768)、SXGA(1280 x 1024)※
カラー品質			16 ビット /24 ビット
ユーティリティ		OS	Windows® 2000 SP4 以上、XP SP2 以上 (Windows®Vista未対応)
		ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上、Mozilla Firefox 1.5 以上
電気的仕様		定格入力電圧	DC5V
		定格入力電流	2.0A
		消費電力	3.9W （最大）、2.9 W （スタンバイ）
環境仕様	温度	動作時	-10 ～ 50℃
		保管時	-10 ～ 70℃
	湿度	動作時	5 ～ 95% （結露なきこと）
		保管時	5 ～ 95% （結露なきこと）
	寸法		168(L) x 96(W) x 25(H) mm
	質量		408g(本体のみ)
適合規格		EMI 規格	CE/FCC/VCCI クラス B、C-Tick、TELEC

※ PC のビデオカードが対応している場合に限ります。

初期設定

設定項目		設定内容
ネットワーク設定	IP アドレス	10.0.0.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
無線設定	SSID	projector-0
	無線チャンネル	自動
	暗号化	なし

ソフトウェア仕様

設定項目	設定内容
ネットワーク設定	DHCP クライアント 固定 IP 設定 ゲートウェイ設定
無線設定	SSID DHCP サーバ
マネージメント	ユーティリティソフト (自動ダウンロード形式) FTP によるファームウェアアップデート※
プレゼンテーションツール	プロジェクタのリスト表示と選択 画面表示の調整 （解像度／カラー品質） 待機画面 （ユーザ指定の静止画像) 表示／通常表示の切替 待機画面 (ブラック) 表示／通常表示の切替

※ インターネット接続が必要です。

5　保証とテクニカルサポート

製品に関する保証について

本製品には「製品保証書」が添付されています。所定事項の記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。本製品の保証は、この「製品保証書」に記載されている「保証規定」に基づいて行われます。

製品に関するお問い合わせについて

下記事項をご確認のうえ、事前にユーザ登録を行い弊社サポート窓口へお問い合わせください。

1. ユーザマニュアルを再度ご確認ください。
2. 弊社ホームページにてサポート情報をご確認ください。
3. ダウンロードサービスをご利用ください。

*　ダウンロードサービスをご利用になるためには必ずユーザ登録が必要です。

*　最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。
http://www.dlink-jp.com/

お問い合わせに必要な情報

迅速な問題解決のために、あらかじめ以下の点についてお知らせください。

・製品名
・お買い上げ年月日
・シリアル番号（本体または箱に貼付）
・ファームウェアバージョンまたはソフトウェアバージョン
　（ファームウェア、ソフトウェアがある製品）
・ご使用環境（OS、周辺機器など)
・エラーメッセージ表示されている場合は、その内容をお知らせください。

個人情報のお取り扱い

ディーリンクジャパン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応、修理、その確認または製品の最新情報を通知するために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

日本国外での使用について

本製品は日本国内専用です。国外では使用できません。
また、本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

廃棄方法について

本製品、外箱および緩衝材を廃棄する場合は、各自治体の指示にしたがってください。

商標について

「D-Link」は D-LINK CORPORATION および D-Link System Inc. の登録商標です。
Microsoft および Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。

ご注意

本書はディーリンクジャパンが作成したものであり、すべての権利を所有しています。
弊社は無断で本書をコピーすることを禁じます。
弊社は予告なく本書を修正、変更することがあります。
弊社は改良のため、製品仕様を予告なく変更することがあります。

DLJ-0901-PGQI002/A.01